

501-83-1

製品認定試験報告書

(抄 訳)

QUALIFICATION TEST REPORT

アンプリマイト HDE-20/HDP-20 シールド・ハードウェア付き

Connector, AMPLIMITE, Shielding Hardware

Original Qualification Report No. 501-83-1 Rev.O

EC 0990-1057-98

CTL No. : CTL 5888-018-011

該当製品規格 108-40030 Rev. 0

原報告書作成者 : James D'Angelo

作 成 日 1988 年 11 月 1 日

抄訳作成日 1992 年 9 月 4 日

配 布 制 限 : な し

本品質認定試験報告書(抄訳)は、下記英文オリジナルを抄録邦訳したものである。すなわち、翻訳を進めるにあたり、標準フォーマットを用い、冗長な説明文は、簡素明確なデータ表示の図表形式に整理しておいた。詳細については原報告書を御参照願いたい。管理番号の末尾の記号(S)は抄訳を表すために付している。

1. はじめに

1.1 目 的

本試験は、シールド・ハードウェア付きアンブリマイト HDE-20/HDP-20 を該当の製品規格 108-40030 Rev. 0 に規定された性能必要条件に合致しているか確認するために行われた。

1.2 適用範囲

本報告書は、インターナショナル・コンポーネント・ディビジョンによって製造されたシールド・ハードウェア付きアンブリマイト HDE-20/HDP-20 の電氣的、機械的、環境的性能必要条件について行った試験内容を記述している。

本製品確認試験は 1988 年 1 月 28 日から 1988 年 9 月 8 日までに行われた。

1.3 結 論

シールド・ハードウェア付きアンブリマイト HDE-20/HDP-20 は、該当の 108-40030 Rev. 0 の性能必要条件に合致していた。

1.4 製品の説明

シールド・ハードウェア付きアンブリマイトは、オーバーモールドイング要件を満足し、また電磁干渉にさらされないように遮蔽する設計にした。本製品は、UL 定格 94 V-0 で、ハウジングはガラス繊維充填のナイロン製であり、内/外部シールドは鋼製すずめっき仕上げである。このシールド・ハードウェア・ハウジングは、前装着アンブリマイト HDE-20, インシュレーション・ディスプレイスメント (絶縁被覆排除) 型コンタクト、またはアンブリマイト HDP-20, 圧着/スナップイン型コンタクトに適合する。

1.5 試 料

試料は現行の生産システムから無作為抽出法により取り出された。以下の試料が試験に使用された。

グループ No.	数量	型番	品 名
1, 2, 3	12	747547-5	シールド・ハードウェア付き HDE-20
	12	1-747579-1	クリンプ・フェルール
	12	74554-1	シールド・ハードウェア付き HDP-20
	12	1-747579-1	クリンプ・フェルール

2. 製品認定試験の試験順序

試 験 項 目	試験グループ		
	1	2	3
	試 験 順 序 (a)		
製品の確認検査	1	1	1
耐電圧	2, 8		
シールド効果	3, 9	2, 4	2, 4
振動	4		
物理的衝撃	5		
ケーブル・プルアウト	6		
円形ジャケット・ケーブルの可撓性	7		
熱衝撃			3
工業ガス (混合流動)		3	

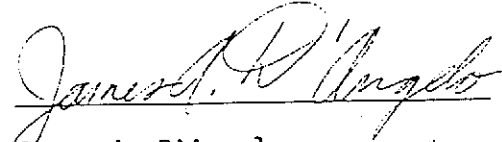
(a) 欄内の数字は試験を実施する順序を示す。

2. 試験結果

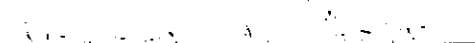
項 番	試 験 項 目	製品規格 108-40030 Rev. 0 規 格 値	判 定
2.1	製 品 の 確 認 検 査 (グ ル ー プ 1, 2, 3)	品質検査計画書により実施	合 格
2.2	耐 電 圧 (グ ル ー プ 1)	1000 VAC (60 Hz) 1分間	合 格
2.3	シ ー ル ド 効 果 (グ ル ー プ 1, 2, 3)	30~216 MHz の帯域に於て 35 dB 以上 216~1,000 MHz の帯域に於て 15 dB 以上	合 格
2.4	振 動 (グ ル ー プ 1)	振動中 1 μ sec をこえる不連続導通を生じないこと。	合 格
2.5	物 理 的 衝 撃 (グ ル ー プ 1)	衝撃により 1 μ 秒をこえる不連続導通がないこと。 コネクタ・アセンブリに割れ欠け部品のゆるみがないこと。	合 格
2.6	ケーブルプルアウト (グ ル ー プ 1)	振動中 1 μ 秒をこえる不連続導通が生じないこと。 物理的損傷がないこと。	合 格
2.7	円 形 ・ ジャ ケ ッ ト ケ ー ブ ル の 可 撓 性 (グ ル ー プ 1)	180° の円弧の平面上、交互に 90° 折曲げる。 (毎分 12~14 サイクルで 100 サイクル) 割れ、欠け等物理的損傷がないこと。	合 格
2.8	熱 衝 撃 (グ ル ー プ 3)	-55 °C~105 °C, 5 サイクル 物理的損傷がないこと。	合 格
2.9	工 業 ガ ス (グ ル ー プ 2)	30 °C, 75 % R.H 10 日 間 Cl ₂ 20 pbb, NO ₂ 200 ppb, H ₂ S 100 pbb. 物理的損傷の形跡がないこと。	合 格

4. Validation

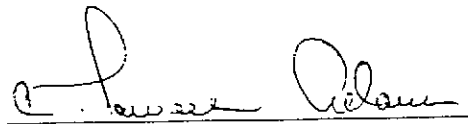
Prepared by:

 10/13/88
James A. D'Angelo
Engineering Assistant
Product Test Section
Corporate Test Laboratory

Reviewed by:

 10/13/88
Richard A. Groft
Supervisor
Design Assurance Testing
Corporate Test Laboratory

Approved by:

 10/13/88
Powell Adams
Manager, Product Assurance
Interconnection Components Division